

**令和6年度**

**苫小牧市  
子ども・若者支援地域協議会  
代表者会議**

令和6年7月3日（水） 13時30分～  
苫小牧市役所9階 議会大会議室

## 【 次 第 】

### 1 開 会

### 2 挨 拶 苫小牧市子ども・若者支援地域協議会 会長 野見山 慎一

### 3 報 告

- (1) 構成機関・団体の追加について
- (2) 令和5年度事業報告について
- (3) とまこまい子ども・若者なんでも相談案内『KOWAKA』の相談件数
- (4) とまこまい若者サポートステーション活動報告

### 4 議 題

- (1) 令和6年度運営方針（案）について
- (2) その他

### 5 講 演 テーマ：【切れ目のない支援体制づくり】

講 師：公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会こども若者支援担当部長

札幌市若者支援施設統括責任者

一般社団法人ソーシャルペダゴジーネット 代表理事 松田 考 様

—質疑応答—

### 6 閉 会

## 【 報 告 】

### (1) 構成機関・団体の追加について

#### 今年度より加入

苫小牧市子ども・若者支援地域協議会  
設置要綱第3条



加入：苫小牧地域児童通所支援事業所連絡協議会

変更：北海道教育庁胆振教育局（苫小牧地区各高等学校等）

### (2) 令和5年度事業報告について

#### ① 会議の開催状況

##### ○ 代表者会議

【開催日】 令和5年6月6日（火）

【参加者数】 34名（31機関・団体）

【開催内容】 議事 (1) 苫小牧市子ども・若者支援地域協議会設立について  
(2) 今後の主なスケジュール（令和5年度予定）

報告 (1) とまこまい子ども・若者なんでも相談案内『KOWAKA』の相談内容  
(2) とまこまい若者サポートステーションの活動報告  
(3) 構成機関より報告

##### ○ 実務者会議

【開催日】 令和6年2月1日（木）

【参加者数】 30名（23機関・団体）

【開催内容】 行政説明 「こども大綱について」北海道保健福祉部子ども政策局子ども政策企画課政策企画係長  
三和 隼也 氏

講 演 「ひきこもり、不登校支援活動報告～石狩市の取り組みから～」  
講師：NPO法人ジェルメ・まるしえ 理事長 新田 大志 氏  
（石狩市ひきこもりサポートセンター委託事業受託者）

グループ交流「子ども・若者に対しての私の職場・団体ができること」

② 関係機関への協議会参画等の協力依頼の取り組み

小学生が対象の  
相談内容には、  
こどもの発達に  
関する事案が多  
い



療育部門

苫小牧地域児童通所支援事業所連絡協議会 **参画**

- ・研修会の場で本協議会の概要について説明
- ・子どもの発達に関する相談や障がい児の療育相談について協力要請

高校生世代の  
相談内容には、  
不登校・中途  
退学に関する  
事案が多い



教育部門

苫小牧地区各高等学校等 **参画**

- ・連携の方法や本協議会参画にあたっての位置付けについて意見交換
- ・相談先の選択肢として、相談案内「KOWAKA」の周知を依頼



市内通信制学校（キャンパス校） **協力**

- ・本協議会の概要や子ども・若者育成支援の取組について説明
- ・相談案内「KOWAKA」の周知等を依頼

### (3) 令和5年度とまこまい子ども・若者なんでも相談案内『KOWAKA』の相談状況

#### ① 相談者・相談方法別 件数

(件)

相談者 \ 相談方法	簡易申請	窓口	電話	R5合計(a)	R4合計(b)	a-b
本人	1	4	1	6	9	△3
家族	2	5	15	22	19	3
支援機関	0	4	0	4	3	1
その他	0	0	1	1	0	1
合計	3	13	17	33	31	2

② 相談内容・対象年齢別 件数

(件)

相談内容 \ 年齢別	未就学児	小学生	中学生	15～17歳	18～19歳	20～30歳	31～39歳	その他	R5合計 (a)	R4合計 (b)	a - b
学校生活				1					1	4	△3
就学・学習支援									0	3	△3
進路									0	2	△2
いじめ									0	1	△1
ひきこもり・不登校					2	2			4	1	3
生活									0	4	△4
心の健康		1				1	1	1	4	2	2
児童虐待・養護		1							1	1	0
子育て		4	2	1					7	6	1
親子関係					3				3	1	2
交友関係		1		2					3	2	1
生活困窮・借金					1	3			4	1	3
障害			1						1	0	1
就労					2		1	2	5	0	5
その他									0	3	△3
合 計	0	7	3	4	8	6	2	3	33	31	2

### ③ 「KOWAKA」から関係機関への引継ぎ件数

(件)

引継ぎ先	年齢別	未就学児	小学生	中学生	15～17歳	18～19歳	20～30歳	31～39歳	その他	合計
こども相談課					1					1
障がい福祉課						1		2	1	4
青少年課（家庭教育相談）			2	1						3
小学校			2							2
胆振教育局					1					1
総合福祉課							1			1
中学校				1						1
生活支援室						1				1
合計		0	4	2	2	2	1	2	1	14

### ④ 関係機関から「KOWAKA」への引継ぎ件数

(件)

他機関紹介	年齢別	未就学児	小学生	中学生	15～17歳	18～19歳	20～30歳	31～39歳	その他	合計
総合福祉課					1	2				3
こども支援課				1						1
民生委員			1							1
合計		0	1	1	1	2	0	0	0	5

⑤ 令和5年度の相談傾向

- ・相談33件のうち22件（約7割）が家族からの相談
- ・当事者からの相談は6件（前年度9件）

対象者の年齢区分	R4件数	R5件数	R5相談内容
小学生	2	7	子育て（子どもの発達等について）など
中学生	7	3	子育て
15～17歳	8	4	交友関係、学校生活など
18～19歳	5	8	親子関係、ひきこもり、就労など
20～30歳	4	6	借金問題、ひきこもりなど



相談傾向と対応

- 当事者本人からの相談が少ない
  - 相談しやすい環境の整備と、相談案内「KOWAKA」の周知が必要
- 小中学生
  - 子育てに関する相談は、学校や福祉等の関係機関・団体への引継ぎ先がある
- 15～17歳（高校生世代）
  - 学校生活等の相談（不登校・中途退学含む）は、教育部門以外の引継ぎ先が少ない
- 18歳以上
  - ひきこもりや就労等の相談は、福祉や雇用といった関係機関・団体への引継ぎ先がある



## 【 議 題 】

### (1) 令和6年度運営方針（案）

## 子ども・若者に対する切れ目のない支援体制の構築

令和5年度の「KOWAKA」相談状況から見える課題

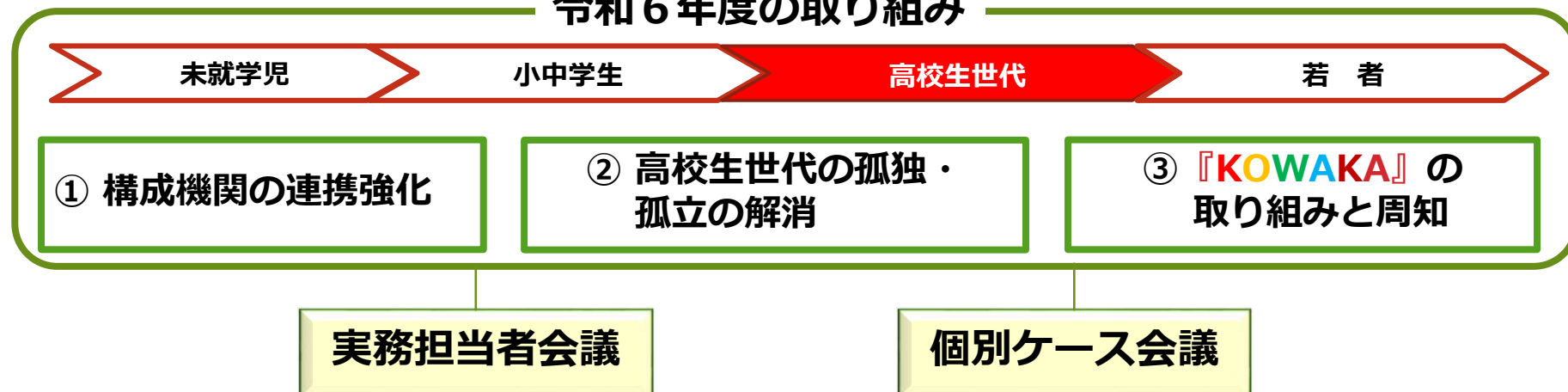
- ① 支援体制が一定程度整っている義務教育までと比べ、連携体制が未整備で途切れやすい高校生世代に対する支援
- ② 当事者本人からの相談におけるハードルの高さ

必要な対応

- ① 高校生世代への相談支援の充実
- ② 相談案内「KOWAKA」の認知度向上と相談しやすい環境づくり

## 重点方針：高校生世代への支援強化

### 令和6年度の取り組み



## ① 構成機関の連携強化

### 各種会議の開催

#### ○ 代表者会議

【開催日】 令和6年7月3日（水）

【開催内容】 報告 （1）構成機関・団体の追加について  
 （2）令和5年度事業報告について  
 （3）とまこまい子ども・若者なんでも相談案内『KOWAKA』の相談件数  
 （4）とまこまい若者サポートステーション活動報告

議題 （1）令和6年度運営方針（案）について  
 （2）その他

講演 「切れ目のない支援体制づくり」

講師：一般社団法人ソーシャルペダゴジーネット 代表理事 松田 考 様

#### ○ 実務担当者会議

【開催日】 令和6年10月予定

【開催内容】 講演：『ネットワークづくり』をテーマとした内容を予定  
 グループワーク

- ・「相互に相談しやすい環境づくり」と「支援機関の連携の強化」をテーマに意見交換
- ・実務にあたる支援者が、相互に顔が見える関係を築く
- ・支援を必要としている方にとって、より良い支援につながる取組を目指す

#### ○ 個別ケース会議（随時開催）

個別支援が必要なケースの定期的な支援状況の管理や情報交換・課題の整理、関係機関の連携方法、具体的な支援方針の策定及び見直し等を行う

### 相談・支援機関ガイドブックの作成

- ・苫小牧市内の子ども・若者にかかわる相談窓口や、支援機関・団体等の実施事業の集約
- ・高等学校等を含む構成機関の窓口に設置
- ・市ホームページにも掲載

## ② 高校生世代の孤独・孤立の解消

- ☆ 中高生の居場所づくりの取り組み → 相談しやすい環境の構築
- ☆ 苫小牧地区の各高等学校等へ、不登校生徒及び中途退学者の状況調査を継続
- ☆ 高校中退者等の進路の選択肢拡大につなげる取り組み

## ③ 『KOWAKA』の取り組みと周知

- ☆ 高等学校等を含めた構成機関と連携を図り、相談案内「KOWAKA」の存在を周知
- ☆ SNSを使った周知の継続
- ☆ 市内公共施設へ「KOWAKA」のポスター及びチラシの設置を継続して依頼

## (2) その他